

# 局 施 策 評 価 票

平成 **21** 年度実施施策

A時点: -	B時点: -	C時点: 22.7月
		○

**局名** 保健福祉局

基本計画	柱	暮らしを彩る
	大項目	生活に根づき、誇れる文化・スポーツの振興
	取組みの方針	スポーツの振興

担当局／ 総務担当課名	保健福祉局	総務課
連絡先	582-2497	

■21年度計画

Ⅲ-2-(3)-③

**施策名** スポーツ施設の整備

施策の概要	何(誰)をどのような状態にしたいのか。	誰もが気軽にスポーツに親しめる環境整備の一環として、障害者スポーツセンターの再整備の検討を進めます。
	その結果、実現を目指す取組みの方針名	スポーツの振興

施策の成果	成果指標 (上段:指標名、下段:指標設定の考え方)	現状値		平成21年度	目標値	
		年度			計画	年度
		現状値		実績	%	目標値
				達成度		
		現状値		実績	%	目標値
				達成度		
		現状値		実績	%	目標値
				達成度		

  

コスト	A時点 - B時点 - C時点 22.7月【21年度:執行額】	事業費	3,358 千円	構成事業にかかった人件費の目安(21年度)
		うち一般財源	3,358 千円	2,946 千円

■局施策に対する担当局の評価

局施策の評価	21年度評価	主な分析理由
成果指標の結果を踏まえ、構成事業の評価結果なども考慮し評価を行う。	A	今年度は、平成24年度の開設に向けた再整備の検討として、委託調査や他都市視察を行い、市内部に設けた検討会の中で有識者の意見を受け、計画どおり再整備案をまとめました。
		今後の局施策の方向性

【局施策評価】 A:大変良い状況にある B:概ね良い状況にある C:概ね良い状況とまでは言えない D:不十分な状況にある

■ 評価担当部署の意見

適切な評価  下記のとおり

施策名 **スポーツ施設の整備**

構成事業名	事業費			事業にかかった 人件費の目安 (21年度)	経費分類 裁量的経費 義務的経費 特別経費(重点) 特別経費(臨時)	今後の方向性		
	C時点【21年度:執行額】					—	—	21年度
	—	—	21年度					
障害者スポーツセンター再整備検討事業			3,358 千円	2,946 千円	特別経費(重点)	—	—	ウ
① 事業費のうち一般財源			3,358 千円					
			千円	千円				
② 事業費のうち一般財源			千円					
			千円	千円				
③ 事業費のうち一般財源			千円					
			千円	千円				
④ 事業費のうち一般財源			千円					
			千円	千円				
⑤ 事業費のうち一般財源			千円					
			千円	千円				
⑥ 事業費のうち一般財源			千円					
			千円	千円				
⑦ 事業費のうち一般財源			千円					
			千円	千円				
⑧ 事業費のうち一般財源			千円					
			千円	千円				
⑨ 事業費のうち一般財源			千円					
			千円	千円				
⑩ 事業費のうち一般財源			千円					
			千円	千円				

局施策全体のコスト	21年度		
	—	—	事業費
	—	—	人件費(目安)
			3,358 千円
			2,946 千円
施策全体の事業費のうち一般財源			3,358 千円

局施策の  
21年度評価

**A**

【局施策評価】  
A:大変良い状況にある  
B:概ね良い状況にある  
C:概ね良い状況とまでは言えない  
D:不十分な状況にある

【事業の今後の方向性】 ア:事業の見直しを図ることが可能 イ:休止・廃止を検討 ウ:現状のまま進めることが適当 エ:終了

# 事業評価票

平成21年度実施事業	新規	継続
	○	

A時点: -	B時点: -	C時点: 22.7月
		○

担当局/課	保健福祉局	障害福祉課
連絡先	582-2424	

基本計画	柱	暮らしを彩る
	大項目	生活に根づき誇れる文化・スポーツの振興
	取組みの方針	スポーツの振興
	主要施策	スポーツ施設の整備

関連計画	北九州市障害者支援計画実施計画
事業期間	平成21年度～
経費区分	特別経費(重点)

III-2-(3)-③

事業名	障害者スポーツセンター再整備検討事業
-----	--------------------

【事業の概要】	何(誰)をどのような状態にしたいのか。	本市では、障害者スポーツ振興の拠点として障害者スポーツセンターを設置し、障害者の個人やグループ、スポーツクラブなどにスポーツ活動の場を提供するとともに、スポーツに親しむ各種スポーツ教室の開催や、障害者スポーツ指導員等のボランティア育成の拠点として運営しています。 この障害者スポーツセンターについては、建築から30年以上経過して老朽化しているうえに、屋内プールやトレーニング室がなく、障害者の多様なスポーツニーズに対応できていない状況であるため、再整備のための検討を行います。		
	その結果、実現を目指す施策名と成果	施策名	スポーツ施設の整備	成果
				① 再整備案の決定 ② ③

目的実現の為に実施する内容	実施工程	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	計画変更理由
		当初計画	再整備案の検討	再整備のための基本・実施設計	改修工事	新・障害者スポーツセンター開設	
現状	市内部に検討会を設け有識者にアドバイスを受けながら、再整備案をまとめた。	再整備のための基本・実施設計	改修工事	新・障害者スポーツセンター開設			
実施状況	成果・活動指標 (上段:指標名、下段:指標設定の考え方)					平成21年度	目標
	再整備案の決定				計画	再整備案の決定	年度 平成23年度
	市内部に検討会を設け有識者にアドバイスを受けながら、再整備案をまとめます。				実績	再整備案の決定	内容 改修工事終了
					達成度	%	年度
コスト	A時点 - B時点 - C時点 22.7月【21年度:執行額】				事業費	3,358 千円	事業にかかった 人件費の目安(21年度)
					うち一般財源	3,358 千円	2,946 千円
単年度計画							

### 【事業の実施結果・進捗状況の確認】

実施結果	21年度に実施した結果、当初計画(実施工程)に対する進捗状況はどうか。	他都市の施設を調査するとともに市内部に検討会を設け、有識者からのアドバイスを受けながら検討した結果、計画のとおり再整備案をまとめました。
------	-------------------------------------	--

### 【事業の再検証】

評価	有効性 この事業は施策の実現に対し、効果があったのか。	4: 高い 3: やや高い 2: やや低い 1: 低い	4	再整備案がまとまり、平成24年の開設に向けた進捗がありました。
	経済性・効率性 同じ効果をより低いコストで得られないか。または、同じコストでより高い効果を得られないか。		4	限られた予算の中で、調査委託や他都市の障害者スポーツセンターの視察を行い、再整備のための検討材料にしました。
	適時性 今実施しなかった場合、施策実現に対する影響はどうか。		4	平成24年に開設するためには、計画的に事業を進めていく必要があります。
	市の関与の必要性 実施主体として市が適切なのか。市の関与をなくすことはできないのか。		4	市立の障害者スポーツセンターの再整備であり、他の実施主体は考えられません。
今後の方向性	評価結果を検証した上で、今後の事業の方向性(いつから何をどうするのか)を決定する。	ウ	ア: 事業の見直しを図ることが可能 イ: 休止・廃止を検討 ウ: 現状のまま進めることが適当 エ: 終了	次年度の基本・実施設計に向けて、今年度まとめた再整備案をもとに、現状のまま引き続き進める必要があります。